



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 株式会社旅工房 上場取引所 東
 コード番号 6548 URL <https://www.tabikobo.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 高山 泰仁
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート(氏名) 岩田 静絵 (TEL) 03(5956)3044
 本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (—)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	312	△98.3	△1,198	—	△839	—	△583	—
2020年3月期第2四半期	18,401	26.6	406	99.3	404	109.5	249	122.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △590百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 252百万円(114.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年3月期第2四半期	円 銭 △122.50	円 銭 —
2020年3月期第2四半期	53.00	51.38

(注) 2021年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第2四半期	百万円 5,182	百万円 952	% 18.2
2020年3月期	5,293	1,542	28.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 942百万円 2020年3月期 1,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2021年3月期	—	0.00			
2021年3月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから、未定としております。連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	4,776,900株	2020年3月期	4,752,100株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	6,404株	2020年3月期	62株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	4,762,016株	2020年3月期2Q	4,701,552株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が企業活動や個人消費に大きく影響し、依然として厳しい状況で推移いたしました。

旅行業界におきましては、世界各国の渡航制限や入国規制等を受けて旅行需要の大幅な減退が続いており、2020年4月から9月における日本人出国者数が前年同期比98.9%減の10万人*、訪日外客数が前年同期比99.8%減の3万人*と、著しく減少しております。

このような情勢のもと、当社グループでは、個人旅行事業におきまして新たに国内ツアーの企画・販売を開始し、国内ツアー販売システムの開発を進めたほか、政府のGoToトラベルキャンペーンに合わせたプロモーションの実施・コンテンツの拡充を行うなど、国内旅行需要の獲得に向けた取組みを推進いたしました。また、自宅にいながら海外旅行の気分が楽しめるオンラインイベント「旅会」を定期開催し、海外渡航解禁後の旅のご提案やコロナ禍における現地情報の発信等を行いました。法人旅行事業におきましては、国内の業務渡航やMICE案件を中心に営業活動を行いました。

店舗の統合による地代家賃の削減や人件費の削減、開発外注費の精査、助成金の活用等によるコスト削減にも注力し、雇用調整助成金等の助成金収入364,879千円を営業外収益に計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は312,913千円（前年同期比98.3%減）、営業損失は1,198,313千円（前年同期の営業利益は406,383千円）、経常損失は839,262千円（前年同期の経常利益は404,033千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は583,340千円（前年同期の親会社株主に帰属する四半期純利益は249,185千円）となりました。

なおセグメントの業績については、当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略いたします。

* 2020年10月 日本政府観光局(JNTO)「2020年 訪日外客数・出国日本人数」

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,886,403千円と、前連結会計年度末比394,825千円減少しました。これは主に、現金及び預金が前連結会計年度末比496,357千円増加した一方で、未収入金が前連結会計年度末比391,862千円、旅行前払金が前連結会計年度末比313,408千円、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末比127,891千円減少したことによるものです。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は1,296,415千円と、前連結会計年度末比283,950千円増加しました。これは主に、繰延税金資産が前連結会計年度末比255,176千円、ソフトウェアが前連結会計年度末比32,469千円増加したことによるものです。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は4,165,583千円と、前連結会計年度末比483,197千円増加しました。これは主に、預り金が前連結会計年度末比1,084,386千円、旅行前受金が前連結会計年度末比730,726千円、未払金が前連結会計年度末比447,938千円、買掛金が前連結会計年度末比218,769千円減少した一方で、短期借入金が増加したことです。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は64,495千円と、前連結会計年度末比4,576千円減少しました。これは主に、資産除去債務が前連結会計年度末比3,694千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は952,738千円と、前連結会計年度末比589,495千円減少しました。これは主に、利益剰余金が前連結会計年度末比583,340千円減少したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、3,193,193千円と前連結会計年度末と比べ490,357千円の増加となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、未収入金の減少532,980千円、旅行前払金の減少312,523千円等の増加要因がある一方、税金等調整前四半期純損失839,262千円の計上に加え、預り金の減少1,084,386千円、旅行前受金の減少730,361千円、未払金の減少446,904千円等の減少要因から、2,400,381千円の支出（前年同期は388,334千円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、差入保証金の回収による収入1,500千円等の増加要因がある一方、固定資産の取得による支出101,851千円、差入保証金の差入による支出2,204千円等の減少要因から、106,976千円の支出（前年同期は155,577千円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加3,000,000千円、ストックオプションの行使による収入1,339千円等により、3,001,294千円の収入（前年同期は9,677千円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期におきましては、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて日本から海外への渡航が難しい状況が続いており、従来、海外旅行商品の販売を強みとしてきた当社グループもその影響を大きく受けております。当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高も前年同期比98.3%減となっており、10月以降もこの状況が引き続いております。このような状況の中、事業戦略の見直しにより、新たな事業ポートフォリオの確立を目指して、国内旅行の販売や国内出張手配、MICE案件の取込みを最優先とした収益拡大に努めておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて情勢が日ごとに変化しており、現時点で合理的な業績予想の算定ができないため、2021年3月期の業績予想は引続き未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,756,836	3,253,193
受取手形及び売掛金	176,939	49,047
割賦売掛金	58,936	20,563
旅行前払金	398,433	85,025
未収入金	686,208	294,345
未収還付法人税等	49,310	16,345
その他	155,683	168,253
貸倒引当金	△1,118	△371
流動資産合計	4,281,228	3,886,403
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	125,403	118,918
車両運搬具(純額)	8,649	9,701
その他(純額)	34,145	31,686
有形固定資産合計	168,199	160,306
無形固定資産		
ソフトウェア	345,486	377,955
その他	45,475	51,611
無形固定資産合計	390,962	429,567
投資その他の資産		
長期貸付金	4,876	4,876
繰延税金資産	44,722	299,898
差入保証金	157,068	157,142
その他	251,513	249,500
貸倒引当金	△4,876	△4,876
投資その他の資産合計	453,303	706,541
固定資産合計	1,012,464	1,296,415
資産合計	5,293,693	5,182,818

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	253,109	34,340
短期借入金	700,000	3,700,000
未払金	557,217	109,278
未払法人税等	15,623	5,319
旅行前受金	832,076	101,350
預り金	1,171,723	87,337
賞与引当金	11,055	669
その他	141,579	127,288
流動負債合計	3,682,386	4,165,583
固定負債		
資産除去債務	34,253	30,558
その他	34,819	33,937
固定負債合計	69,072	64,495
負債合計	3,751,458	4,230,079
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,053	464,723
資本剰余金	374,053	374,723
利益剰余金	674,428	91,088
自己株式	△83	△128
株主資本合計	1,512,451	930,405
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	16,155	11,894
その他の包括利益累計額合計	16,155	11,894
非支配株主持分	13,627	10,438
純資産合計	1,542,234	952,738
負債純資産合計	5,293,693	5,182,818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	18,401,754	312,913
売上原価	15,868,977	227,931
売上総利益	2,532,776	84,981
販売費及び一般管理費	2,126,392	1,283,294
営業利益又は営業損失(△)	406,383	△1,198,313
営業外収益		
受取利息	31	49
受取配当金	0	0
為替差益	377	618
助成金収入	—	364,879
その他	2,038	9,956
営業外収益合計	2,448	375,503
営業外費用		
支払利息	34	8,207
支払保証料	1,536	2,755
支払手数料	2,900	2,293
その他	327	3,196
営業外費用合計	4,798	16,452
経常利益又は経常損失(△)	404,033	△839,262
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	404,033	△839,262
法人税、住民税及び事業税	151,341	1,612
法人税等調整額	△2,494	△255,271
法人税等合計	148,847	△253,658
四半期純利益又は四半期純損失(△)	255,185	△585,604
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6,000	△2,263
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	249,185	△583,340

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	255,185	△585,604
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△217	—
為替換算調整勘定	△2,786	△4,564
その他の包括利益合計	△3,003	△4,564
四半期包括利益	252,182	△590,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	246,323	△587,600
非支配株主に係る四半期包括利益	5,858	△2,567

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	404,033	△839,262
減価償却費	43,105	65,440
受取利息及び受取配当金	△32	△50
支払利息及び支払保証料	1,570	10,963
為替差損益(△は益)	467	452
助成金収入	—	△364,879
売上債権の増減額(△は増加)	175,418	163,498
旅行前払金の増減額(△は増加)	△409,652	312,523
未収入金の増減額(△は増加)	△46,814	532,980
仕入債務の増減額(△は減少)	144,239	△216,720
旅行前受金の増減額(△は減少)	△552,768	△730,361
未払金の増減額(△は減少)	△18,324	△446,904
預り金の増減額(△は減少)	2,097	△1,084,386
貸倒引当金の増減額(△は減少)	145	△746
賞与引当金の増減額(△は減少)	△153	△10,235
預け金の増減額(△は増加)	△5,258	△5,066
その他	△21,025	△25,580
小計	△282,952	△2,638,333
利息及び配当金の受取額	32	50
利息及び保証料の支払額	△1,971	△14,426
助成金の受取額	—	228,827
法人税等の支払額	△104,968	△11,649
法人税等の還付額	1,525	35,149
営業活動によるキャッシュ・フロー	△388,334	△2,400,381
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△102,537	△101,851
敷金の差入による支出	△57,965	△217
差入保証金の差入による支出	△10,001	△2,204
差入保証金の回収による収入	—	1,500
その他	14,927	△4,203
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155,577	△106,976
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	3,000,000
長期借入金の返済による支出	△6,126	—
リース債務の返済による支出	△4,123	—
ストックオプションの行使による収入	572	1,339
自己株式の取得による支出	—	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,677	3,001,294
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,875	△3,578
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△555,465	490,357
現金及び現金同等物の期首残高	3,638,155	2,702,836
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,082,690	3,193,193

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。